

斐伊川・神戸川流域環境マップづくり 2025年報告書

学校名・施設名等 出雲市立神戸川小学校
担当者名 飯塚 守
対象河川名 神戸川 実施時期 秋

*夏の調査期間は7月11日から8月31日までとしています。

取り組み状況 (河川環境の状況、学習での取り組み、指導者・ボランティア等について)

〔参加学年等〕 4年 〔参加者数〕 秋調査 104人

【春の調査】 2025.10.23 (木) 〈天気〉晴 〈気温〉18℃ 〈水温〉16℃

〈一番多かった指標生物〉ムラタドロムシ類 29

〈水のきれい度〉ややきれいな水

〈その他の生物〉カワゲラ類 17、サワガニ 5、ヒラタカゲロウ類 9、カワニナ類 5、
コオニヤンマ 3、タニシ類 21

〈水辺の様子〉川原は石がたくさんあった。川が曲がっている場所のため、少し先は水深が深く流れも速かった。一方、川原近くは、水が滞留していた。



子どもや教師・地域等の感想 (子どもの反応や反省点、要望等)

・たくさんの生き物がいてすごかったです。パックテストで緑色が出てきたのでこんなに汚いんだなと思いました。記録もちゃんとできたので良かったです。あと、いろいろな調査ができてよかったです。住んでいる生き物で川のきれいさが、分かるなんて初めて知りました。

・一人一人 COD パックの色が違ってびっくりしました。疑問が浮かびました。どうして一人一人の色が違うのと、ボランティアの人に聞いたら「入れる水の量が違うから一人一人の色が違うと教えてくれました。生き物は、きれいなことにいるのが多い虫や、ややきれいな川にいっぱいいる虫もいてそれぞれがどこにいるかは、分からないんだと思いました。

・COD パックテストでとてもきたないじゃなくてよかったです。でもそんな神戸川でもむぎ茶や飲みかけのスポーツドリンクなどを入れると、汚くなって汚さ最大になるのがわかりました。川には目に見えない、米粒より小さな生き物があるのでびっくりしました。みんなが使っている川なので、キレイにしてごみを入れないようにしようと思いました。